



はじまりは
赤ちゃんから

文部科学省 共同利用・共同研究拠点 同志社大学 赤ちゃん学研究センター 共同研究公募

同志社大学赤ちゃん学研究センターは、平成28年度より「共同利用・共同研究拠点」として文部科学省から認定を受けています。

赤ちゃん学研究センターは、胎児期からの発達原理と発達障がい発生メカニズムの解明に向けて、異分野融合の新しい学問領域を創造しようと活動しています。これまでの研究によって胎児のもつすばらしい能力を明らかにし、出生後もみずから動き、成長、発達する赤ちゃんという新しい赤ちゃん観をつくり出してきました。

引き続き、赤ちゃん学研究センターは「赤ちゃん学研究拠点」として、関連するデータベースの整備を進め、研究施設や設備、収集したデータを広く異種多様な分野の研究者に提供し、赤ちゃん学にかかわる共同利用・共同研究を実施いたします。本共同研究公募事業により、新たな知見を得、社会や行政への提言も目指しています。また、共同利用・共同研究による科学的な成果を、子どもたちが育つ現場に還元する活動もさらに推進してまいります。

計画共同研究

｜応募期間｜

2018年9月1日(土)～11月19日(月)(必着)

｜研究助成費｜

40万円(上限)

｜共同研究期間｜

2019年4月1日～2020年3月31日(1年)

｜公募分野｜

下記6分野

- ▶ 発生学分野
- ▶ 心理学・教育学分野
- ▶ 統計学・情報学分野
- ▶ 看護学分野
- ▶ 政策学分野
(福祉学、経済学等を含む)
- ▶ 人間学分野
(倫理学等を含む)

一般共同研究

｜応募期間｜

随時受け付けます

｜共同研究期間｜

採択後～最大5年または医学系研究の場合
3年を超えない3月31日まで

｜公募分野｜

分野の制限を設けず幅広く公募します



視線計測装置



広い行動観察室

【共同研究として採択されるメリット】

- 当センターが所有する研究施設や設備を利用することができます。
- 当センターで実験や調査を実施する場合は、調査参加者などの研究対象者(赤ちゃん研究員)のリクルートを当センターが行う等、支援を受けることができます。
- 当センターの研究員が受け入れ担当となり、研究のサポートを行います。

申請
方法

Doshisha University Center for Baby Science

詳しくはホームページをご覧ください。
<http://akachan.doshisha.ac.jp/>



はじまりは
赤ちゃんから

【問い合わせ先】

〒619-0225 京都府木津川市木津川台4-1-1

同志社大学 赤ちゃん学研究センター

Tel: 0774-65-6865 / Email: center@akachan.doshisha.ac.jp

URL: <http://akachan.doshisha.ac.jp/>

担当: 小西行郎、加藤正晴、松田佳尚